《局所進行再発大腸癌における後方視的予後解析》

(1) 対象:2000 年 4 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までに、当院および参加施設において局所進行再発大腸癌に対して切除を施行した症例

(2) 研究実施予定期間:倫理審査承認後から 2030 年 3 月 31 日まで

(3) 研究組織代表者名:大阪大学消化器外科共同研究会　大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学　教授　土岐祐一郎　江口英利

(4) 研究代表者:大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学　講師　植村　守

(5) 研究参加施設:別紙記載

(6) 目的:本研究の目的として、局所進行再発大腸癌のうち根治切除を施行した症例において、術後合併症、無再発生存期間および全生存期間に関わる因子の同定を行います。

(7) 方法:患者基本情報(性別、生年月日等)、原発巣総合情報、原発巣病理情報、原発巣術後に関する情報、原発巣術後補助化学療法情報、再発診断時情報、再発切除前治療情報、再発術前情報、再発手術前情報、再発手術情報、再発巣病理情報、再発切除後補助療法情報、予後情報などを診療記録で収集します。術後合併症、無再発生存期間、全生存期間に関する因子を検討します。

(8) 意義:本研究において、切除可能な局所進行再発大腸癌における予後因子の解析を行うことにより、今後臨床研究を行う際に、治療対象集団の決定や、治療レジメンや期間の決定などにつながることが期待できます。局所進行再発大腸癌患者さんの治療成績向上につながると考えられ、本研究の社会的意義は大きいと考えられます。

(9) 個人情報の取り扱い:データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。研究対象者のプライバシーは厳重に守られ、また、その他人権に関わる事項についても十分な配慮がなされます。本研究の登録の際には氏名やカルテ番号等の個人情報の匿名化を行うため、研究対象者の名前や個人情報が特定・公開されることはありません。また、収集した臨床情報に関しては、個人情報の保護に細心の注意を払い、情報の漏洩、紛失、転記、不正な複写などがないように研究を実施します。

(10)問い合わせ先:大阪急性期・総合医療センター　消化器外科

〒558-8558　大阪市住吉区万代東3-1-56

TEL:06-6692-1201(代表)　FAX:06-6606-7032(外科外来)

責任医師:西沢　佑次郎

(11)研究対象者に研究への参加を拒否する権利を与える方法:

本研究への情報提供を拒否される方は遠慮なく上記問い合わせ先まで申し出て下さい。